

2022年6月1日

宇都宮大学で講義を行いました

5月26日(木)、当社地盤コンサルティング事業部の佐藤毅が、宇都宮大学地域デザイン学部の「地域デザイン実務Ⅰ」講義に登壇しました。

本講義は、学生の皆さんが社会基盤整備に関する実務の現状や課題について、幅広い視点から理解する力を養うことを目的に、自治体や民間企業などから講師を招いて実施されています。

今回の講義では、高齢化が進む限界集落における防災をテーマとして、防災にかけられる予算が限られている現状と、日々の生活の中で地域住民ができる防災の取組事例を紹介し、「自らの取組み」、「地域での取組み」が重要であることを説明しました。講義の中ではグループワークの時間を設けて、学生の皆さん同士で意見交換をしていただき、防災への取り組みについてより理解を深めていただきました。

また、本講義には同大学出身の当社社員も3名参加し、実際にどのような業務に関わっているのかについてそれぞれが発表しました。年齢が身近な先輩が携わっている業務を知ることで、学生の皆さんのキャリアイメージの参考になれば幸いです。

今後も当社は、社会基盤整備や持続可能な地域社会の形成など、建設業界が担う重要な役割について情報発信させていただくとともに、それらを担っていく人材の育成に貢献してまいります。

以上



講義の様子

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング

TEL:03-5246-4150

URL:<https://www.atk-eng.jp/>

経営管理本部 深澤、吉田